

Press Release

2026年2月26日

【万平ホテル】

朝日に照らされる浅間山の情景から生まれた一杯

「万平ホテルオリジナルハーブティー・朝焼け」を発売

2026年2月26日（木）より販売開始

万平ホテル（長野県北佐久郡軽井沢町、総支配人：佐々木一郎）は、2026年2月26日（木）から、冬の朝焼けをイメージしたハーブティー、「万平ホテルオリジナルハーブティー・朝焼け」を店頭およびオンラインにて発売いたします。



「万平ホテルオリジナルハーブティー・朝焼け」イメージ

冬の日にホテルの窓から見える朝焼けのような、淡いオレンジ色をしたハーブティー。ハイビスカスやローズヒップの酸味が広がり、ほのかに甘みが残るすっきりとした後味で、目覚めの一杯にぴったりです。カップにティーバッグを入れてお湯を注ぐと、ハイビスカスの鮮やかな色がじわりとお湯いっぱいに広がり、まるでホテルの窓からのぞく浅間山の朝焼けのような色の移ろいを感じていただけます。

また、缶の外装には大正時代から当ホテルの「メインダイニングルーム」で使用されているメニューのデザインから着想を得た花柄をあしらいました。2025年11月の発売以降ご好評をいただいている「万平ホテルフラワークッキー缶・冬」と同デザインで、今後も「万平ホテルフラワーシリーズ」として、ハーブティー、クッキー缶ともに、万平ホテルの四季をテーマにした商品を順次発売予定です。

冬の朝のリラックスタイムに、凛とした軽井沢の空気を優しく包みこむ一杯を、是非ご自宅でもお楽しみください。

【本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先】

万平ホテル 広報担当 西澤美奈子

電話:0267-42-1234 FAX:0267-42-7766 E-mail:promo@mampeico.jp

■「万平ホテルオリジナルハーブティー・朝焼け」について

朝日に照らされる浅間山と真っ赤な朝焼け、雨上がりの澄んだ空気を胸いっぱい吸い込みたくなるホテルでの一コマをイメージした、美しい色合いのハーブティー。ハイビスカスやローズヒップの酸味にジンジャーを合わせた、すっきりとした味わいが特徴です。缶の外装には、売店の人気商品の一つ、「フラワークッキー缶」と同じ花柄をデザインしました。



「万平ホテルオリジナルハーブティー・朝焼け」イメージ

■「万平ホテルオリジナルハーブティー・朝焼け」概要

- ・発売日：2026年2月26日(木)
- ・価格：2,800円(税込)
- ・内容量：2g×10袋

【店頭販売】

- ・販売場所：万平ホテル「ショップ」
- ・販売時間：8:00~20:00

【公式オンラインショップ販売】

- ・販売サイト：万平ホテル公式オンラインショップ
(<https://mampei-shop.com/>)

<ご予約・お問い合わせ先>

万平ホテル 公式ホームページ (<https://www.mampei.co.jp>)

電話：0267-42-1234 (9:00~18:00)

【万平ホテルについて】

「万平ホテル」は、避暑地軽井沢とともに一世紀を超える歴史を歩み続けるクラシックホテルで、2024年、1894年(明治27年)の創業から130年を迎え、大規模改修・改築工事を実施いたしました。

1936年(昭和11年)に建てられ、2018年(平成30年)に国の登録有形文化財に登録された「アルプス館」は、軽井沢の景観に調和したハーフ・ティンバー風の外観意匠や、和洋折衷の室内意匠などから、戦前・戦後を通じ、現在に至るまで数多くの著名人や政界人などに愛されてきました。2024年の改修事業では、日本ホテル史上における貴重な歴史的建造物としての伝統を守り、長く未来にわたりクラシックホテルとしての格式ある滞在をお届けすることを目指してまいります。

<https://mampei.co.jp/>

万平ホテル LINE 公式アカウント 友達登録はこちら

URL：<https://x.gd/dTt11>



【本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先】

万平ホテル 広報担当 西澤美奈子

電話:0267-42-1234 FAX:0267-42-7766 E-mail:promo@mampei.co.jp